

府営公園の課題と基本理念・基本方針(案)について

府営公園の課題(案)

公園緑地を取り巻く環境の変化

- ・人口減少・少子高齢化
- ・地域コミュニティの衰退
- ・都市環境の悪化
- ・みどりに対する意識の高まり
- ・インバウンドの増加
- ・自然災害発生リスクの高まり
- ・投資余力の減少

府営公園の現状

- ・来園者数の増加
- ・イベント開催数の増加
- ・ボランティア団体数の増加
- ・府民アンケートより、約6割が公園本来機能の充実を求めている。
- ・防災公園の指定、防災施設の整備
- ・公園毎・施設毎に大きく異なる利用率
- ・施設や樹木の老朽化、長寿命化計画に基づく維持管理の推進

府営公園の特徴

- ・公園毎に異なる特性(立地、設置目的、利用状況等)
- ・公園の特性に応じて、各時代の社会的要請を受け入れてきた。

公園の特性に
あった効果を
最大限発揮

みどりの効果

出典:H21.12みどりの大阪推進計画他

- 【存在効果】 都市環境の保全、改善、都市景観の形成、水源かん養や生物多様性の確保、防災機能の向上
- 【利用効果】 スポーツ、レクリエーション、やすらぎ・憩い
- 【媒体効果】 商業、観光、交流、福祉、教育、文化、安心

府営公園の課題

- ① 公園の本来機能の充実 (都市環境の保全、地域固有の景観の形成、自然生態の保全、憩、スポーツ・レクリエーション など)
- ② 地域まちづくりの課題改善に貢献 (子育て支援、高齢者の健康・医療・福祉、地域のにぎわいの創出、地域コミュニティの形成など)
- ③ 災害に強い都市づくりに貢献 (防災機能の向上)
- ④ 多様化・高度化するニーズへの柔軟な対応
- ⑤ 公園の戦略的な維持管理運営と財源確保

基本理念(案)

計画期間 概ね30年後を見据えた10年間

基本理念(案)

公園マネジメントを一層強化することにより、質の向上を図り、大阪の都市魅力の向上と府民の安全・安心を支える。

- ① 《都市魅力》 大阪の魅力を高める公園（課題①、課題②、課題④に対応）
- ② 《府民生活》 府民の豊かな生活を育む公園（課題①、課題②、課題④に対応）
- ③ 《安全安心》 府民の安全、安心を支える公園（課題③、課題⑤に対応）
- ④ 《都市環境》 都市の貴重な自然環境を次世代につなぐ公園（課題①、③に対応）

大阪の都市づくりに
貢献

大阪の都市づくりの基本目標(大阪府における都市計画のあり方答申)

(1) 国際競争に打ち勝つ強い大阪の形成

- ① 国際的なビジネス環境を整えた都市の形成
- ② 国内外の人を呼び込む都市魅力の創造

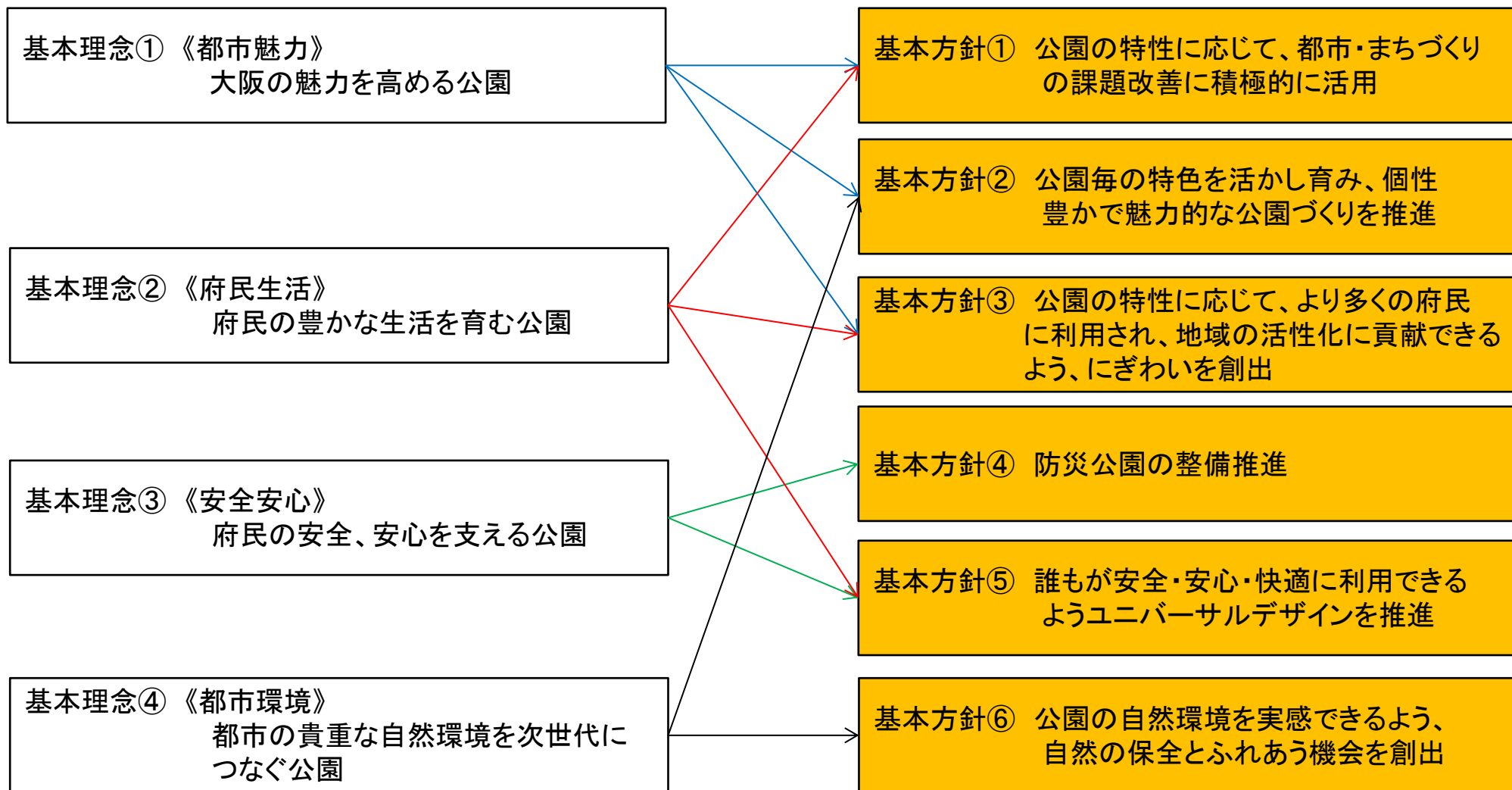
(2) 安全安心で生き生きと暮らせる大阪の実現

- ① 産業・暮らしを支える都市環境の整備
- ② 安全・安心を確保する都市づくりの推進

(3) 多様な魅力と風格のある大阪の創造

- ① 既成市街地の再生と活性化
- ② 地域資源を生かした質の高い都市づくりの推進

基本方針(案)



施策の方向性(案)

基本方針① 公園の特性に応じて、都市・まちづくりの課題改善に積極的に活用

基本方針② 公園毎の特色を活かし育み、個性豊かで魅力的な公園づくりを推進

基本方針③ より多くの府民に利用され、地域の活性化に貢献できるよう、にぎわいを創出

基本方針④ 防災公園の整備推進

基本方針⑤ 誰もが安全・安心・快適に利用できるようユニバーサルデザインを推進

基本方針⑥ 公園の自然環境を実感できるよう、自然の保全とふれあう機会を創出

①質の高い樹木管理により、公園本来の魅力を向上【課題①】

②防災公園の機能拡張に優先的に取り組む【課題③】

③積極的に民間活力を導入し、施設の新設、更新、有効活用を促進【課題②、④】

④ニーズや利用状況に応じた施設の整備、柔軟な変更（仮設の施設の設置、コンバージョン等）【課題②、④】

⑤情報発信の強化、多言語化の対応、バリアフリーの推進【課題①、②】

⑥老朽化した施設を計画的に更新・再生・再編し、府民の安全・安心を確保【課題⑤】

⑦公園の管理運営を担う人材を育成するとともに、多様な主体の参画を促進する【課題①、②】

- 府営公園の整備・管理・運営の基本的な指針となる「マスタープラン」を策定。
- 併せて、全ての府営公園において「マスタープラン」に沿った取組みが実践されるよう、公園毎の条件や特性にあった整備・管理・運営のための方針「マネジメントプラン」を策定。
- 公園の特性に応じた適切な成果指標を設定し、PDCAサイクルを着実に実施。
- 公園審議会の設置など公共性を担保できる仕組みを構築。